

きほく川柳会

野良着にもやる気促し朝を出る
目の色が変わつてきたなやる気だな
開けるまでドキドキしてた届き物
生きているぞと届く賀状にうまい屠蘇
口下手でなかなか愛が届かない
だんだんと還暦せまり総白髪
我慢した数だけ丸くなつた石
おしせまりあわてて書いた年賀状
エコ生活我慢我慢で第一歩
我慢した数だけ丸くなつた石
嫁妻母みんな我慢で駆け抜けた
曲げられぬ我慢と意地を握りしめ
母さんの我慢でもつてている我が家
沖縄は骨の髓まで我慢する
老い加速我慢するより笑おうか
究極の我慢台から学ぶ
しなりきる竹の我慢が気にかかる

宇都宮 栗木 大沢和希子 一郎 財前 都 清家 島山 善家 松本 那須 大西 兵頭 芝 渡辺 光男 ヨキ子 紀子

広見短歌会

三十人三十一脚テレビにて真剣勝負に手に汗にぎる
痛み止め飲めど眠れず一人居の部屋を叩きて冬の雨降る
花に埋もれ天に召されし先輩の最後の言葉が今も残れる
老人と交流の場で締縄を習いて児等は持ちて帰りぬ
五十肩が針さす如く痛む肩サロンバス貼れどづきづき疼く
はなやかに野山を染めた木々たちも風雨に耐えて落葉となりぬ
軒下に柿を吊るして薪を積み多忙な師走もしあわせなりき
四ヶ月と云はれし妹一年余命生かされ安らかに逝く
五十年ふしくれだつた手を見つめよくぞこれまで働きものを
四十年患うことなく教壇に立ちたる夫の墓洗いけり
しのび寄る老いに負けじとクロッケー玉追いかける青空の下
岩の間にどうだんつづじ紅く燃え山の友等と西赤石山に

山本まつゑ 佐々木登美子 伊手リツエ 松崎 静香 渡辺キヨ子 橋本 加代 高田 治子 山本トミ子 武田 幸子 二宮 安恵 芝 幸子

Christopher's Story No.41

「Let's shake hands！」

日本では、人と初めて会ったときなどにお辞儀をして挨拶をしますね。では、アメリカではどういう挨拶をするか皆さん知っていますか？

アメリカではお辞儀をする人はあまり見かけません。以前は見かけることもありましたが、この習慣はほとんどなくなり、最近では握手を交わす場合がほとんどです。

日本でも握手をするときがありますが、アメリカではその握手の仕方も重要です。なぜならアメリカでは、握手を交わすことで相手の性格までも推測してしまうからです。例えば、握手をする力があまりにも弱い場合は、その人は頼

りない人と思われるかもしれません。反対に、相手が痛がるほど力が強すぎるときは、相手はその人から威圧感を感じるとともに、嫌悪感を抱くことでしょう。

女の人の場合は、握手をする力が弱くても男の人ほどマイナスの印象は与えませんが、それでもしっかりととした握手を交わすほうが相手は良い印象を持ってくれます。手短にしっかりと握手をすることが大切なのです。

また、大切なのは握手をする力の強さだけではありません。まっすぐに立ち、相手の目を見ながら、はつきりと自分の名前を言うことも大切です。そして、握手を求められたら必ず握手をし、断ることは失礼になるということも覚えておいてくださいね。

そのとき会ったとの間柄によって、友好的な挨拶をするか、事務的な挨拶をするかは違ってきますが、どちらの場合でも必ず握手は交わすと思います。

皆さんも、今度、アメリカの人に会ったときには、ぜひ握手を交わしてみましょう。